

外科

外科専門医を目指している後期研修医を対象とした 「末梢血管外科カリキュラム」のご案内

外科専門医取得には末梢血管外科 10 例以上の手術経験が義務づけられています。末梢血管外科手術手技は血管の露出、吻合、損傷時の対応など主要な外科基本手技であり、外科各領域において広く応用が可能です。しかし、当院も含め、一般病院においては血管外科を専門とする外科医が不在なところが多く、この血管外科の基本手技の修得が困難な状況であります。そこで大阪大学外科系関連病院に勤務する後期研修医を対象とした、新たなカリキュラムを作成しました。

【カリキュラム内容】

後期研修 3 年間のうち 2ヶ月間を、市立豊中病院(心臓血管外科部長 藤村博信)に出向し、末梢血管外科研修を行うものとする。

◆ Dermis Challenge Contest 2013 に挑戦！

大阪大学消化器外科では、関連病院に所属する若手外科医・初期研修医に豚皮を用いて真皮縫合を行ってもらい、その手技を客観的に評価し、今後のスキルおよびモチベーションの向上につなげることを目的としたコンテストを毎年行っています。当院からも好奇心旺盛な初期研修医が参加(何と 2013 年は女性 2 人)。写真は、院内で豚皮を用いた練習風景で、真剣なまなざしで取り組んでいます。

